

9月19日(木)(2日目)日程表

建物	階	会場	部屋名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00			
バシフイコ横浜	1F	第1会場	メインホール																
	5F	第2会場	503	2502m	がんのバイオマーカー探索と診断法の社会実装 本田一文・浦野泰照	J	2702m	疾患生物学 5 清水 律子	J	2702a	疾患生物学 6 堀尾 嘉幸	J	2502a	「ミトコンドリア生化学」が切り開く新たな疾患病態 井上 聡・田中 知明	J/E				
		第3会場	501	2503m	タンパク質の運命を制御する生体システムと疾病のフロンティア 李 映昊・奥村 正樹	J	2703m	タンパク質 4 阪井 康能	J	2703a	タンパク質 6 稲葉 謙次	J	2503a	分子シャペロンの新機軸 伊藤 英見・溝端 知宏	J				
		第4会場	502	2504m	ミトコンドリア動態とその破綻から読み解く生物の普遍性と多様性 岡本 浩二・小谷野 史香	E	2704m	細胞の構造と機能 4 中山 和久	J	2704a	細胞の構造と機能 5 中村 暢宏	J	2504a	細胞の上皮性を決定・維持する多面的な分子機構 深見 希代子・月田 早智子	J				
		第5会場	301	2505m	細胞死による細胞膜恒常性維持の破綻 中野 裕康・鈴木 淳	J	2705m	細胞応答 3 今泉 和則	J	28S05	バイオ・ラッドラボラトリーズ(株)		2705a	神経科学 4 伊東 秀記	J	2505a	神経科学を支えるチャネルの生化学 富田 進・富田 泰輔	J	
	第6会場	302	2506m	構造生物学から見た寄生適応の分子戦略 野崎 智義・稲岡 ダニエル健	J/E	2706m	酵素・代謝 3 三原 久明	J		JBランチョンワークショップ		2706a	細胞の構造と機能 6 末次 志郎	J	2506a	マクロファージ研究のカuttingエッジ:メディカルイノベーションへの橋渡しを目指して 的崎 尚・熊ノ郷 淳	J		
	第7会場	303	2507m	数理・情報科学を活用したシグナル伝達と疾患研究の最前線 武川 睦寛・井上 純一郎	J	2707m	シグナル伝達 3 瀬尾 美鈴	J	28S07	タカラバイオ(株)		2707a	シグナル伝達 5 的崎 尚	J	2507a	浸透圧ストレスシグナリングの最前線 名黑 功・館林 和夫	J		
	第8会場	304	2508m	メカノバイオロジー研究の新展開「力」による生命現象制御の理解深化に向けて 原 雄二・林久美子	J	2708m	タンパク質 5 高橋 砂織	J	28S08	(株)島津製作所		2708a	タンパク質 7 津下 英明	J	2508a	イメージングと再構築による生体膜ダイナミクスの理解:変形と融合と輸送と切断 井上 尊生・末次 志郎	J/E		
	第9会場	315	2509m	新たなバイオロジーを開拓するプロテインホスファターゼ研究 武田 弘資・大浜 剛	J	2709m	シグナル伝達 4 平田 雅人	J	12:20	13:10		2709a	疾患生物学 7 和田 守正	J	2509a	産学連携創薬シンポジウム 岸川 勝哉・青木 淳賢	J		
	第10会場	311+312	2510m	エクソソームの糖質科学 鐘野 浩章・木塚 康彦	J	2710m	糖質生物学 3 木下 タロウ	J				2710a	糖質生物学 4 岡 昌吾	J	2510a	微生物と宿主の相互作用を担う糖質・脂質・レクチンの世界 山口 芳樹・山本 一夫	J		
	第11会場	313+314	2511m	リポクオリティが解き明かす生命現象 有田 誠・佐々木 雄彦	J	2711m	脂質生物学 5 川向 誠	J				2711a	脂質生物学 6 横溝 岳彦	J	2511a	リソソーム脂質メディエーター:産生・輸送と新たな生理機能 大日方 英・可野 邦行	J		
	第12会場	411+412	2512m	食品ファイトケミカルによる健康増進の分子メカニズム 小林 麻己人・内田 浩二	J	2712m	新領域・新技術 3 武井 佳史	J				2712a	新領域・新技術 4 山本 登志子	J/E	2512a	組織・臓器の構築と制御の統合的理解を目指した細胞ダイバシティ研究 藤田 直也・越川 直彦	J		
	第13会場	413	2513m	クロマチン構造上で起こる反応の生化学 立和名 博昭・小山 昌子	J	2713m	遺伝情報・発現 3 谷本 啓司	J				2713a	遺伝情報・発現 4 久場 敬司	J/E	2513a	新しい単純な原理・戦略から古くからの複雑・難解な仕組みを紐解く 堀越 正美・栗原 裕基	J		
	第14会場	414+415	2514m	パーキンソン病の分子病態:責任遺伝子からの新知見 伊藤 弘太・桑原 知樹	J	2714m	先端医療イノベーション 3 大森 司	J				2714a	先端医療イノベーション 4 上田 宏	J	2514a	次世代抗体医薬品開発に向けた抗体の高機能化戦略 伊東 祐二・加藤 幸成	J		
	第15会場	416+417	2515m	動的修飾による翻訳装置の個別化獲得と生命機能制御 稲田 利文・魏 范研	J/E	2715m	細胞周期・発生 2 鈴木 聡	J				2715a	脂質生物学 7 武浩 浩之	J	2515a	細胞・組織動態解析と数理モデルで解く形態形成の原理 鹿 勝己・今村 寿子	J		
	第16会場	418	2516m	免疫システムの能動的抑制機構 岡崎 拓・堀 昌平	J	2716m	免疫・感染症 3 千原 一泰	J				2716a	免疫・感染症 4 岡崎 拓	J	2516a	病原体の生化学ー基礎感染症学から創薬開発までー 見市 文香・橋口 隆生	J		
	第17会場	419	2517m	神経回路網の形成・機能・再生を支えるタンパク質の生化学 服部 光治・坂内 博子	J	2717m	神経科学 3 岩田 修永	J				2717a	酵素・代謝 4 宮原 郁子	J	2517a	アルギニン残基の修飾と生体機能の多様性 深水 昭吾・藤間 祥子	J		
	5F	第18会場	511+512	2518m	生体エネルギーと電子共役の複雑性制御 澤 智裕・中川 秀彦	J	2718m	ドックス・エネルギー変換 2 松浦 達也	J/E				2718a	細胞応答 4 柳 敏	J	2518a	レドックスシグナルの生化学的基盤の解明 伊東 健・西田 基宏	J	
	ポスター・展示会場	ホールA		ポスター貼付(8:30~9:00)	ポスター展示 / 機器・試薬・書籍展示											展示会見学	ポスター説明・討論(奇数) (17:00~17:45)	ポスター説明・討論(偶数) (17:45~18:30)	撤去 (18:30~18:40)

<使用言語> J: 日本語 E: 英語 J/E: 日本語・英語混合

<プログラム記号> JB: Journal of Biochemistry ランチョンワークショップ S: シンポジウム
T: 一般口頭発表 P: ポスター BS: バイオインダストリーセミナー